

オーケストラの魅力を  
存分に堪能



7/9(日)  
九州交響楽団大分公演

指揮者にドイツ・フランクフルト歌劇場の音楽監督であるヴァイグレを迎えた演奏会。前半のワーグナー作曲オペラ序曲連続演奏では、元ホルン奏者らしく、金管楽器を派手に鳴らす演奏で盛り上がりました。後半のブラームス作曲交響曲第1番は、ドイツらしい重厚感ある説得力のある指揮で九響を導き、素晴らしい演奏を聴かせてくれたオーケストラにブラボーが飛び交いました。初顔合わせの両者でしたが、とても息の合った演奏会となりました。

雅楽で癒やし、復興を支援



8/21(月)  
音楽の力による心の復興コンサート

7月の九州北部豪雨によって被害を受けた日田市で、被災した児童・生徒らを音楽で元気づけようと、翌22日にiichiko音の泉ホールでのワンコインリレーコンサート・雅楽に出演する▽野護元さん(宇佐市安心院町出身/龍笛)をはじめ3名の演奏者と、会場となった日田市立戸山中学校等の協力によりミニコンサートを開催しました。雅楽の優美な音色により、リラックスできる癒やしのひとときとなりました。

中津に縁のある作家の作品を鑑賞



9/4(月)~10(日)  
大分県立美術館の所蔵作品を使った  
地域美術館体験講座(中津展)  
~多彩で豊かなふるさと美術~

中津市立小幡記念図書館・木村記念美術館で、「多彩で豊かなふるさと美術」展が開催されました。中山忠彦、荒井龍男、糸園和二郎ら、中津に縁のある作家の作品などが展示され、1500人を超える来場者がありました。中学生美術館体験では、中津市内の中学1年生全員が参加。画家の目、科学者の目など、様々な視点から作品を見て楽しみました。

リラックスマードの中  
ピアノの奥深さと触れ合う



8/18(金)  
音の響き・聴こえ方にはワケがある。音楽と科学レクチャー  
#1 みて、きいて納得! ピアノの科学

最初に神奈川工科大学教授・西口磯春さんによる、ピアノの仕組みや歴史、音響学などのレクチャーがありました。続いて、観客がステージに上がって解体したピアノと触れ合う時間や、調律を変えた2台のピアノの聴き比べを。実験コンサートでは、舞台上のピアノの位置を移動して音の聴き比べも行われ、子どもだけでなく大人も夢中に。さらに演奏中に客席を移動し、自分の好きな音の座席を決めて、実験に立ち会ってくれたピアニスト・藤澤菜那さんの演奏をじっくりと聴き、場内は素敵な音色と和やかなムードに包まれました。

歌って踊るって楽しい  
子どもたちの笑顔輝くレッスン



練習期間 8/21(月)~24(木) 発表 8/27(日)  
第16回ミュージカル体験ワークショップ

本格ミュージカルをプロから学ぶ人気のワークショップ。小学生の部では1年生から6年生まで50名の子どもたちが集まりました。最初は皆緊張していましたが、ユーモアたっぷりの講師陣のもと、音楽に合わせて体を動かしたり、感情を込めながら歌を歌ったりして、すぐに楽しい雰囲気になりました。子どもたちのフレッシュで生き生きとしたパワーを感じる時間でした!

耳を澄まして、  
どんな音がきこえた?



9/9(土)  
音の響き・聴こえ方にはワケがある。音楽と科学レクチャー  
#2 iichiko総合文化センター&OPAMの  
サウンドスケープを調べよう

サウンドスケープの日本語訳は「音風景」。音環境デザイナーの船場ひさおさんのナビゲートで、普段何気なく聞いている、または意識していない「音」を探しにOPAMへ。開催中の自由美術展で絵を見ながら、どんな音が聞こえるかなどのレクチャーを受けました。それから各自好きな場所へ行き、最後の報告会では、「風の音が耳の近くに円形状に鳴る感じがした」や「iichiko総合文化センターのエレベーターの到着音の大きさにびっくりした」などの意見が出ました。